



富山デザインブランド販路開拓事業

富山ブランドを支援するための 販路開拓への試み

2015年3月、首都圏で行われた「とやまWeek in 東京2015」での出展や
富山市内にオープンした「D&DEPARTMENT TOYAMA」での常設ブース設置など、
富山県で生まれたデザイン商品をより多くの人に知ってもらうため、
さまざまな事業に参加しました。

とやま Week in 東京 2015

[期間] 2015年3月2日(月)～8日(日)
[会場] 東京丸の内JPタワー KITTE

「とやまWeek in 東京2015」では、県内の多彩な
“食”と“技”を紹介する販売ブース「とやま満開マ
ルシェ」に参加し、越中富山お土産プロジェクトとし
て誕生した「幸のこわけ」と富山プロダクツ選定商
品の展示・販売を行いました。



富山デザインセレクト in KITTE

3月6日(金)～8日(日) KITTE 1Fアトリウム

高い技術を受け継ぎながら、時代に応えたデザイン性を兼ね備
える富山県選定のプロダクト50点を展示・販売。実際に手に
取って、触れてもらうことで富山ブランドの質の高さを実感して
もらいました。



お土産プロジェクト in KITTE

3月2日(月)～5日(木) 東京シティアイ地下1F、3月6日(金)～8日(日) KITTE 1Fアトリウム

富山に伝わる「おすそわけ」の風習から2011年に生まれたお土
産ブランド「越中富山 幸のこわけ」は、おいしい産品(幸)を小分
けて選べる、富山らしさが詰まった商品群です。商品14点を一堂
に取り揃えて販売しました。



かがやきとやま逸品フェスタ

[期間] 2015年3月21日(土)～22日(日)
[会場] 富山県民会館2Fギャラリー

北陸新幹線開業にあわせて、富山県内の味と技の選りすぐりの逸品を展示販売し、
パネル展示などにより富山の魅力を発信するイベントを富山県商工会連合会が主
催。県内のものづくりをPRする「キラリ匠の技・デザインゾーン」で富山プロダクツ
選定商品展を開催しました。

日々の暮らしをおしゃれに丁寧に。

とやまのいいもの展

[期間] 2014年5月10日(土)～25日(日)
[会場] SHOEIの家ショールームARCH(富山市二口町5-10-6)

「母の日のプレゼント」をコンセプトに、真鍮、木片などの富山に
昔から伝わる技術を使った商品を展示・販売するとともに、植栽の
ワークショップを開催。現代のインテリアやライフスタイルに合わ
せた商品は、日々の生活に取り入れやすいものばかり。富山の“い
いもの”に囲まれた丁寧な暮らしを提案しました。

出品ブランド: chii(家具)、能作(風鈴、器等)、松井機業(網織物)、FUTAGAMI(カトラリー
等)、RED&WHITE(器)



(上) 会場で行った
ワークショップの様子



TOYAMA PRODUCTS SELECTION 秋の日のテーブルコーディネート

[期間] 2014年10月4日(土)～5日(日)
[会場] 富山国際会議場2F(富山市大手町1-2)
[スタイリング] Flower Design Luna's work
フラワーデコレーター 大久保桂子

富山プロダクツ選定商品の花器や食器などを使った、秋の日の
集いのシーンにぴったりのテーブルコーディネートを紹介。花器
や食器は日常生活に取り入れ、使うことで新たな魅力を見せてく
れます。富山生まれの商品が見せる新しい表情を来場者を楽し
んでもらいました。



TOYAMA DESIGN FAIR

[期間] 2014年10月16日(木)～29日(水)
[会場] DDP (THE DONGDAEMUN DESIGN PARK)
Design Lab・ソウル市(韓国)

富山県とソウル市(韓国)のデザイン交流を目的に、富山県のデ
ザインでの取り組みやデザインブランドを紹介・展示する
「TOYAMA DESIGN FAIR」を開催。来場者にはアンケートに答
えてもらい、富山のデザインに対する感想等を調査しました。





「ロングライフデザイン」の揃う店、11店舗目が富山に。

D&DEPARTMENT TOYAMA

2015年3月14日(土) グランドオープン

[場所] 富山県民会館1F

D&DEPARTMENTはデザイナーのナガオカケンメイ氏が主宰するプロジェクトで、「ロングライフデザイン」をテーマに、物販・飲食・出版・観光を通して、その地域の“らしさ”を見直す活動を行っています。富山店は約77坪のスペースにカフェとショップを展開。富山県総合デザインセンターの事業から生まれた商品も常設で展示・販売します。

富山セレクト

地域に昔から伝わる伝統工芸品や地場産業から、現代の生活に取り入れることができるものを富山県のロングライフデザインとして紹介。デザインセンターが支援した商品を展示・販売するスペースもあります。

ロングライフデザインセレクト

日本および世界で、流行に左右されることなく使い続けられていくロングライフ商品から厳選した生活用品や食品などを販売。

そのほか、所属作家の作品や活動を紹介する「富山ガラス工房」コーナーや生活道具やテーブルウェアのユーズドアイテムを販売する「デザインリサイクル」コーナー、デザイントラベルスポットの紹介や書籍などを販売する「観光情報／富山県刊行物センター／本」コーナー、富山県酒造組合による「酒」コーナーなどがあります。

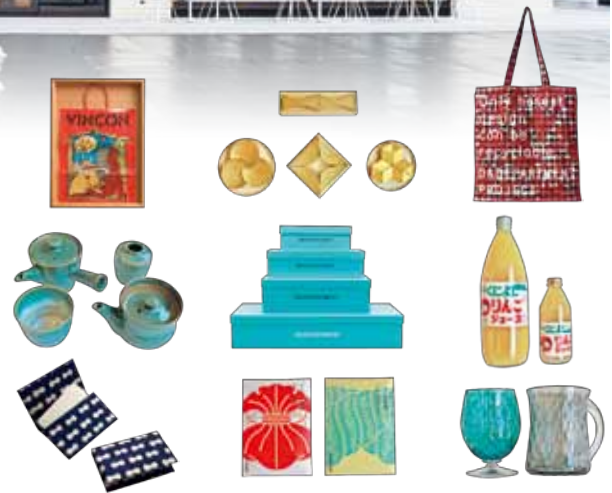
D&DEPARTMENT DINING TOYAMA

地元周辺の食材を使った洋食メニューを提供するほか、利き酒会などのイベント開催による交流スペースとしての活動を行います。

D&DEPARTMENT TOYAMA GALLERY

富山のデザインやものづくりを発信し、勉強会などの開催でロングライフデザインを学べるギャラリー。オープニングは、富山県を拠点に活動するグラフィックデザイナー宮田裕美詠氏の展示会を開催します。

■宮田裕美詠グラフィックデザイン展 3月14日(土)～5月10日(日)
宮田裕美詠がライフワークとしているグラフィック表現の新作と、それを素材として使ったグラフィックアート、さらに近作のクライアントワークを紹介します。



ロングライフデザインとしてセレクトされた商品の一例。富山生まれのデザインとも出会えます

富山店では、週末に富山で生まれたもののルーツを探る勉強会や「富山ガラス工房」や「富山県酒造組合」による立ち飲み会をするなど、多くの有形無形の“富山らしさ”に関心を持つみなさんが集まる新しい時代の“新公民館”となることをイメージしています。デザインの目線と感覚を持った新しい「観光」の新概念とともに、富山のものづくり思想を新たにデザインに乗せて、全国に発進する拠点となることを目指します。

D&DEPARTMENT PROJECT
ディレクター ナガオカケンメイ

県内の工房や工場を訪ね、リサーチから選定までを行い、改めて自分の身の回りの愛用品には富山生まれのものが多くことに気がつきました。作り手と生活者、作り手同士など、人と人との交流の場となり、広がりのある展開ができるようにしていきたいです。

富山店 ショップ店長 石井 唯

